

ノリ養殖環境速報 KH-03-03 (播磨灘)

令和3年11月18日 調査
 令和3年11月19日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では昨年並み、西部海域では昨年よりも低い値です。

大型珪藻のユーカンピアは確認されませんでした。コスキノディスクスワイレシーは北部沿岸域を中心にとても多く確認されました。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、日照時間が短くなれば、大型珪藻の減少に伴ってDIN濃度は多少回復すると予想されます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

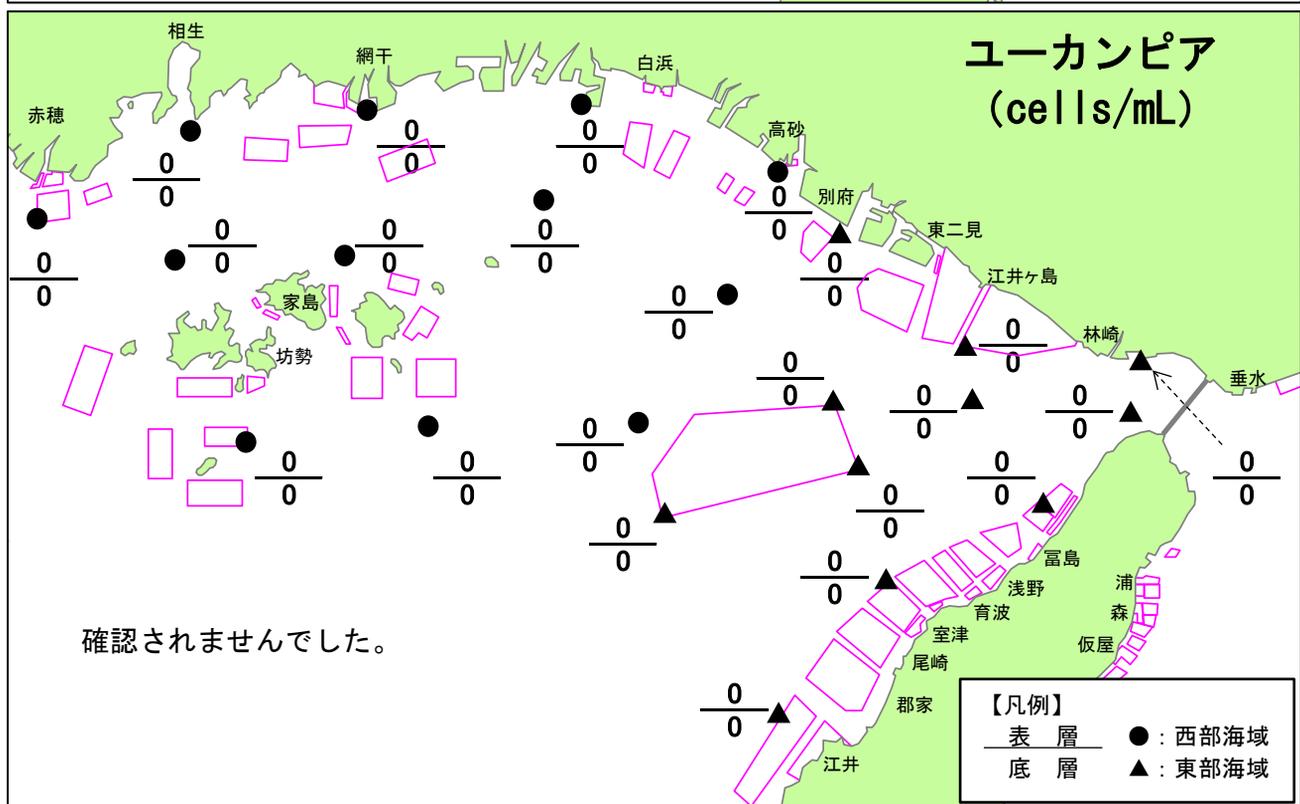
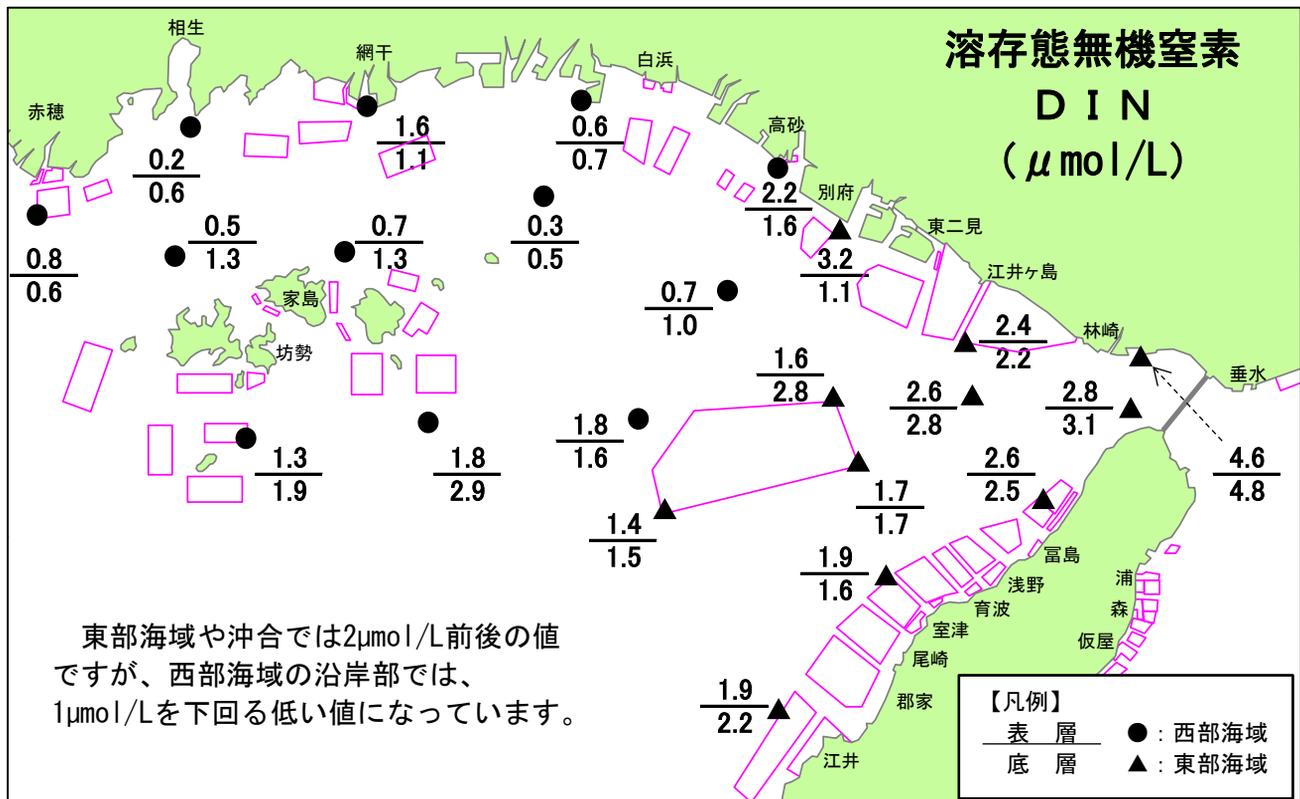
【次回】 令和3年12月2日発行予定

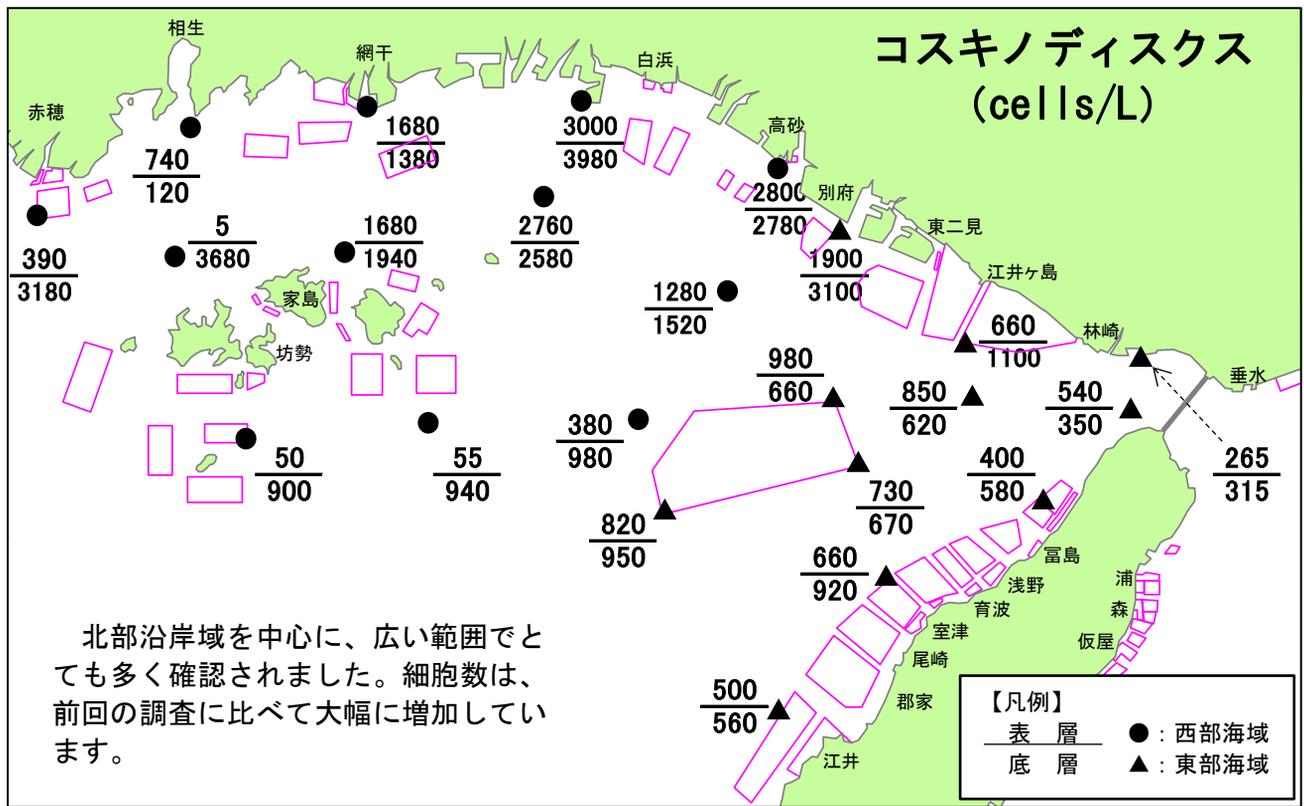
【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

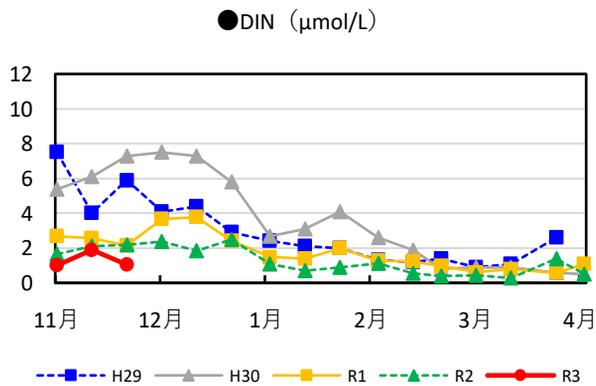
【表層水温(°C)】

白浜以西: 17.9 ~ 18.8, 家島諸島周辺: 19.4 ~ 20.0, 江井ヶ島・高砂周辺: 18.6 ~ 19.4, 明石海峡付近・西浦: 19.4 ~ 19.7, 鹿ノ瀬周辺: 19.4 ~ 19.5

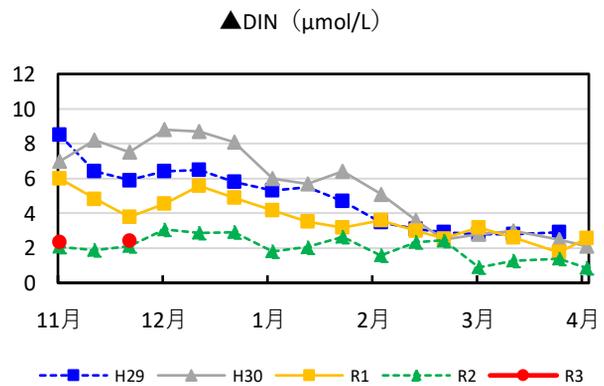




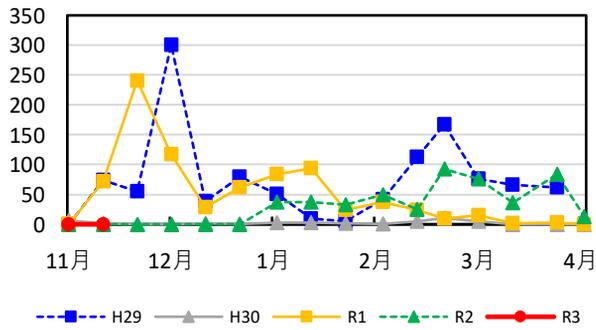
西部(●)12点 表層 平均値



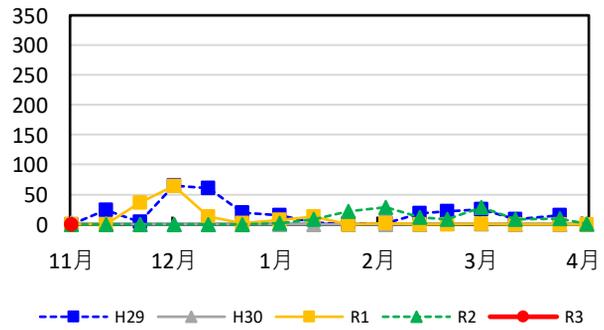
東部(▲)11点 表層 平均値



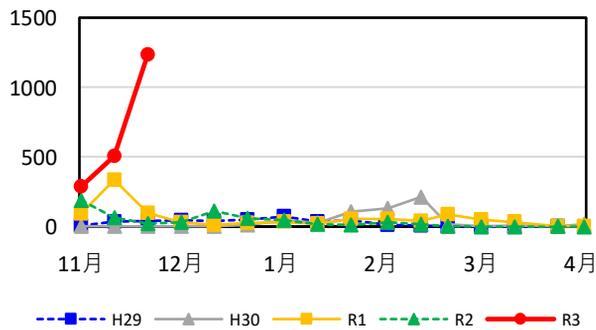
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

